

# 大規模小売店舗 届出書

大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 ラ・ムー富山岩瀬店  
所 在 地 富山市中田1丁目88番1 外28筆

建物設置者

名 称 大黒天物産株式会社  
代表者名 代表取締役 大賀昌彦  
住 所 岡山県倉敷市西中新田297番地1

## Ⅱ 届出事項関係（法第5条第1項）

### 大規模小売店舗届出書

令和7年9月3日

富山県知事 殿

建物設置者

名 称 大黒天物産株式会社

代表者名 代表取締役 大賀昌彦

住 所 岡山県倉敷市西中新田297番地1

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

#### 記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称 ラ・ムー富山岩瀬店

所在地 富山市中田1丁目88番1 外28筆

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏名又は名称	代表者（法人の場合）	
大黒天物産株式会社	代表取締役 大賀昌彦	岡山県倉敷市西中新田 297 番地 1

3 大規模小売店舗の新設をする日

令和8年3月31日

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,660平方メートル

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場	位 置	収容台数
来客用駐車場	建物東側、建物北側（図4 建物配置図 参照）	68台

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場	位 置	収容台数
来客用駐輪場	建物東側 (図 4 建物配置図 参照)	57 台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設	位 置	面 積
荷さばき施設	建物南側 (図 5-1 1 階平面図 参照)	40.0 m <sup>2</sup>

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物等の保管施設	位 置	容 量
紙製廃棄物庫	建物南側 (図 5-1 1 階平面図 参照)	4.5 m <sup>3</sup>
金属製廃棄物庫	建物南側 (図 5-1 1 階平面図 参照)	1.0 m <sup>3</sup>
ガラス製廃棄物庫		
プラスチック製廃棄物庫	建物南側 (図 5-1 1 階平面図 参照)	4.5 m <sup>3</sup>
生ごみ庫	建物南側 (図 5-1 1 階平面図 参照)	6.6 m <sup>3</sup>
その他可燃性廃棄物庫		
合 計		16.6 m <sup>3</sup>

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
大黒天物産株式会社	24 時間	

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場	駐車場を利用することができる時間帯
来客用駐車場	24 時間

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場	出入口の数	出入口の位置
来客用駐車場	3 箇所	東側 2 箇所 (出入口①②) 北側 1 箇所 (出入口③)

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設	荷さばきを行うことができる時間帯
荷さばき施設	6 : 00 ~ 22 : 00

### Ⅲ 添付書類関係（法第5条第2項）

1 法人にあってはその登記事項証明書  
別添

2 主として販売する物品の種類

小売業者名	主な販売物品
大黒天物産株式会社	食品、飲料、日用雑貨など

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

- (1) 建物配置図 別添 図4 建物配置図 参照  
 (2) 各階平面図 別添 図5-1 1階平面図、図5-2 屋根伏図 参照

4 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠

(1) 必要駐車台数算出根拠（指針による計算の場合、次の表を用いることができます）

項目	各項目算出のための計算式等	
行政人口	402.337 千人	前年度末日の住民基本台帳
地区の区分	その他地区	商業地区 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その他地区</span>
S：店舗面積	1.660 千㎡	小数点第3位まで記入
A：店舗面積当たり日来店客数 原単位	1333.60 人／千㎡	S<10 1400-40S
B：ピーク率	14.4%	定数
L：駅からの距離	947m	駅名:あいの風とやま鉄道 東富山駅
C：自動車分担率	65.0%	指針
D：平均乗車人員	2.0 人／台	指針
E：平均駐車時間係数	0.65	S<10 (30+5.5S) /60
必要な駐車場台数	68 台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$
届出の駐車場台数	68 台	

(2) その他の駐車場の状況

① 従業員等（業務用を含む）駐車場

区分	必要駐車台数	備考(台数算定根拠等)
従業員駐車場	10 台	従業員数 10 人（小売店舗駐車場と共用）
臨時駐車場	50 台	積雪時の堆雪場含む
合 計	60 台	

5 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

① 駐車場の入庫処理能力

自走式

(2) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果

① 予測方法

当該店舗の出店に伴う近隣交通への影響を計るため、近接信号交差点における交通影響評価を行いました。

② 予測の根拠

1. 交通量調査の実施

調査対象交差点	調査日	調査時間	調査項目
中田、海岸通	平日：2025年3月25日（火）	14：00～	方面別・車種別 通過車両台数
	休日：2025年3月23日（日）	19：00	

2. 方面別来台数の設定

当該店舗の出店に伴い発生する方向別来台数については、店舗より半径2キロの商圈について来店経路を設定し、その経路沿線地区をエリアとして定義します。

指針による必要駐車台数算出根拠よりピーク時来台数を算出し、各エリアの世帯数で比例按分した数値を各エリアの来台数とし、来店経路に流入するものとして予測しました。

③ 予測結果

1. 現状と開店後における各交差点のピーク時の需要率の比較

交差点	平日		休日	
	現状	開店後	現状	開店後
中田	ピーク時間：17～18時		ピーク時間：15～16時	
	0.345	0.365	0.222	0.241
海岸通	ピーク時間：17～18時		ピーク時間：15～16時	
	0.214	0.228	0.149	0.159

2. 現状及び開店後を比較した結果、開店後において需要率が上昇しますが、交差点需要率は0.9を下回っていることから、開店後における交通への影響は軽微であると考えます

※詳細については、別添「交通検討資料」参照

(3) 敷地周辺の道路の状況

別添 図3 周辺見取図、図4 建物配置図 参照

6 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

(1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路及び経路を来店者に知らせる方法を表示した図面  
別添 図4 建物配置図 参照

(2) 経路等を来店者に知らせる方法

項目	具体的な方法
案内表示（看板）の設置	各出入口に駐車場案内看板を設置します。
ちらし等の配布	チラシ等にて駐車場の経路について周知を行います。
交通整理員の配置	オープン時・繁忙時等混雑が予測される日には出入口付近に交通整理員を配置します。

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

時間帯	車種	車両t×台数	平均的な荷さばき処理時間
6：00～7：00	4 t	4 t × 2	10 分/台
7：00～8：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
8：00～9：00	4 t	4 t × 2	10 分/台
9：00～10：00	4 t	4 t × 2	10 分/台
10：00～11：00	4 t、10 t	4 t × 2、10 t × 1	10 分/台
11：00～12：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
12：00～13：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
13：00～14：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
14：00～15：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
15：00～16：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
18：00～19：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
19：00～20：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
20：00～21：00	4 t	4 t × 2	10 分/台
21：00～22：00	4 t	4 t × 1	10 分/台
合計		20 台	

8 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

遮音壁の有無	高さ	備考（位置等）
無・有	2.5m	目隠し遮音フェンス（別添 図4 建物配置図 参照）

9 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

項目	設置の有無	稼働時間帯	位置
冷凍冷蔵室外機	無・有	24 時間	別添 図7 騒音予測図 参照
空調室外機	無・有	24 時間	別添 図7 騒音予測図 参照
換気扇	無・有	24 時間	別添 図7 騒音予測図 参照

10 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

(1) 昼間の等価騒音レベルの予測

予測地点 GL=1.2m	地域の類型	環境基準	昼間(6:00~22:00)の 等価騒音レベル	評価
A地点	C類型(車線)	65 d B	44 d B	基準内
B地点	C類型(車線)	65 d B	43 d B	基準内
C地点	C類型	60 d B	60 d B	基準内
D地点	C類型	60 d B	46 d B	基準内

予測地点	選 定 理 由
A地点	(北側) 来店客の自動車走行音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
B地点	(東側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
C地点	(南側) 荷さばき作業音及び廃棄物収集音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
D地点	(西側) 各種設備機器音による影響を把握するため、直近の集合住宅上の地点を設定した。

評 価
昼間の等価騒音レベルについては、いずれの予測地点も環境基準を満たしていることから、当該店舗開店に伴う周辺環境への影響は軽微であると考えます。

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時～〇時 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)				各予測地点における騒音レベル (dB)			
		騒音レベル (dB)	根拠		A	B	C	D	A	B	C	D
定常騒音	AC1	63.0	カタログ	6:00～ 22:00 (57600秒)	107.0	103.2	20.3	58.3	14.4	14.7	28.9	19.7
	AC2	63.0	カタログ		105.7	103.1	20.5	57.0	14.5	14.7	28.8	19.9
	AC3	47.0	カタログ		81.5	101.1	32.9	33.9	8.8	6.9	16.7	16.4
	AC4	61.0	カタログ		80.3	101.3	33.9	32.7	22.9	20.9	30.4	30.7
	AC5	61.0	カタログ		79.1	101.6	35.0	31.5	23.0	20.9	30.1	31.0
	AC6	47.0	カタログ		50.9	107.7	60.4	11.8	12.9	6.4	11.4	14.9
	AC7	47.0	カタログ		50.6	106.6	60.1	13.1	12.9	6.4	11.4	14.4
	AC8	54.0	カタログ		50.5	105.8	59.9	14.0	19.9	13.5	18.4	21.0
	AC9	61.0	カタログ		50.6	94.4	59.0	27.0	26.9	21.5	25.6	32.4
	AC10	61.0	カタログ		50.7	93.4	59.0	28.2	26.9	21.6	25.6	32.0
	AC11	61.0	カタログ		50.9	92.3	59.1	29.4	26.9	21.7	25.6	31.6
	AC12	61.0	カタログ		51.2	91.3	59.2	30.5	26.8	21.8	25.5	31.3
	AC13	61.0	カタログ		51.4	90.3	59.4	31.7	26.8	21.9	25.5	31.0
	AC14	61.0	カタログ		51.7	89.3	59.5	32.9	26.7	22.0	25.5	30.6
	AC15	54.0	カタログ		51.8	85.6	62.2	38.5	19.7	15.4	18.1	22.3
	AC16	45.0	カタログ		50.7	86.3	63.3	38.5	10.9	6.3	9.0	13.3
	R1	61.5	カタログ		49.6	100.8	59.7	19.8	27.6	21.4	26.0	25.9
	R2	62.0	カタログ		47.7	101.8	61.6	19.7	28.4	21.8	26.2	26.4
	R3	61.0	カタログ		50.1	97.7	59.1	23.1	27.0	21.2	25.6	24.2
	R4	61.0	カタログ		48.2	98.7	61.0	23.0	27.3	21.1	25.3	24.2
	R5	59.0	カタログ		45.8	103.6	63.5	18.8	25.8	18.7	22.9	23.8
	R6	59.0	カタログ		45.8	102.0	63.4	20.7	25.8	18.8	23.0	23.1
	R7	54.0	カタログ		45.4	100.9	63.7	22.3	20.9	13.9	17.9	17.5
	R8	54.0	カタログ		45.5	99.7	63.7	23.7	20.8	14.0	17.9	17.0
	F1	28.5	カタログ		108.2	95.7	12.4	61.4	-12.2	-11.1	6.6	-7.3
	F2	28.5	カタログ		108.2	95.7	12.4	61.4	-12.2	-11.1	6.6	-7.3
	F3	34.5	カタログ		108.3	96.8	13.5	61.2	-6.2	-5.2	11.9	-1.2
	F4	34.5	カタログ		108.6	99.8	16.4	60.7	-6.2	-5.5	10.2	-1.2
	F5	35.0	カタログ		101.2	100.3	19.4	53.2	-5.1	-5.0	9.3	0.5
	F6	27.5	カタログ		90.4	103.1	28.0	41.7	-11.6	-12.8	-1.4	-4.9
F7	41.5	カタログ	89.1	103.3	29.0	40.4	2.5	1.2	12.3	9.4		
F8	35.5	カタログ	83.3	104.1	33.6	34.5	-2.9	-4.8	5.0	4.7		
F9	29.5	カタログ	66.9	104.3	46.0	20.1	-7.0	-10.9	-3.8	3.4		
F10	35.0	カタログ	62.1	106.0	50.7	15.9	-0.9	-5.5	0.9	11.0		
F11	27.5	カタログ	60.4	106.6	52.3	14.5	-8.1	-13.1	-6.9	4.3		
F12	29.5	カタログ	59.8	106.9	52.9	14.0	-6.0	-11.1	-5.0	6.6		
F13	27.5	カタログ	52.6	109.9	60.0	9.4	-6.9	-13.3	-8.1	8.1		
F14	28.5	カタログ	53.3	84.4	61.0	39.1	-6.0	-10.0	-7.2	-3.3		
F15	35.5	カタログ	52.9	84.6	61.3	39.1	1.0	-3.0	-0.2	3.7		
F16	28.5	カタログ	51.8	85.3	62.5	39.0	-5.8	-10.1	-7.4	-3.3		
F17	28.5	カタログ	50.7	86.0	63.6	39.0	-5.6	-10.2	-7.6	-3.3		
F18	29.5	カタログ	53.5	80.3	66.6	47.0	-5.1	-8.6	-7.0	-3.9		
F19	49.0	カタログ	67.6	69.2	54.7	51.7	12.4	12.2	14.2	14.7		
変動騒音	荷さばき作業音	83.0	手引き	12000 秒	102.2	83.1	7.1	59.7	36.0	37.8	59.2	40.7
	後進ブザー音(荷)	90.0	手引き	200 秒	102.2	83.1	7.1	59.7	25.2	27.0	48.4	29.9
	廃棄物収集音	90.0	手引き	600 秒	102.2	83.1	7.1	59.7	30.0	31.8	53.1	34.7
	後進ブザー音(廃)	90.0	手引き	10 秒	102.2	83.1	7.1	59.7	12.2	14.0	35.4	16.9
衝撃騒音	リフトと床面の衝撃音	85.6	手引き	200 回	102.2	83.1	7.1	59.7	20.8	22.6	44.0	25.5
	リフト昇降音	86.1	手引き	200 回	102.2	83.1	7.1	59.7	21.3	23.1	44.5	26.0
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	1152 台	17.7	121.4	91.9	35.1	36.0	19.1	21.5	30.1
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	1152 台	33.8	112.2	75.9	21.8	31.6	20.7	24.1	34.9
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	1152 台	42.9	89.2	80.9	51.4	34.7	28.3	29.4	35.9
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	1152 台	63.7	74.5	92.4	77.1	25.6	24.4	22.5	24.0
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	1152 台	44.6	90.7	69.4	38.5	33.0	27.5	29.3	35.7
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	1152 台	63.7	69.7	81.4	69.4	24.0	23.3	21.9	23.3
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	1152 台	73.4	63.8	88.6	81.5	22.5	23.7	20.9	21.6
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	1152 台	85.0	50.9	53.5	68.7	29.2	32.8	32.6	30.4
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	1152 台	91.4	41.4	62.4	79.6	28.4	34.8	31.2	29.2
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	1152 台	110.0	39.5	44.7	85.3	20.9	29.8	29.0	23.2
	自動車走行音1-11	82.0	手引き	1152 台	115.8	27.4	56.5	95.2	18.5	31.3	24.7	20.1
	自動車走行音2-1	83.2	手引き	44 台	103.1	70.7	14.4	65.5	10.7	14.3	29.1	14.6
	自動車走行音2-2	83.2	手引き	44 台	106.4	51.6	32.6	76.7	4.8	11.1	15.3	7.7
	自動車走行音2-3	83.2	手引き	44 台	111.3	36.4	47.7	87.7	9.9	20.6	17.4	11.9
								44	43	60	46	
								65	65	60	60	



(2) 夜間の等価騒音レベルの予測

予測地点 GL=1.2m	地域の類型	環境基準	夜間(22:00~6:00)の 等価騒音レベル	評価
A地点	C類型(車線)	60 d B	41 d B	基準内
B地点	C類型(車線)	60 d B	38 d B	基準内
C地点	C類型	50 d B	40 d B	基準内
D地点	C類型	50 d B	43 d B	基準内

予測地点	選 定 理 由
A地点	(北側) 来店客の自動車走行音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
B地点	(東側) 来店客の自動車走行音の影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
C地点	(南側) 各種設備機器音による影響を把握するため、直近の敷地境界線上の地点を設定した。
D地点	(西側) 各種設備機器音による影響を把握するため、直近の集合住宅上の地点を設定した。

評 価
夜間の等価騒音レベルについては、いずれの予測地点も環境基準を満たしていることから、当該店舗開店に伴う周辺環境への影響は軽微であると考えます。

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時～〇時 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)				各予測地点における騒音レベル (dB)			
		騒音レベル (dB)	根拠		A	B	C	D	A	B	C	D
定常騒音	AC1	63.0	カタログ	22:00～6:00 (28800秒)	107.0	103.2	20.3	58.3	14.4	14.7	28.8	19.7
	AC2	63.0	カタログ		105.7	103.1	20.5	57.0	14.5	14.7	28.7	19.9
	AC3	47.0	カタログ		81.5	101.1	32.9	33.9	8.7	6.9	16.6	16.4
	AC4	61.0	カタログ		80.3	101.3	33.9	32.7	22.9	20.9	30.4	30.7
	AC5	61.0	カタログ		79.1	101.6	35.0	31.5	23.0	20.8	30.1	31.0
	AC6	47.0	カタログ		50.9	107.7	60.4	11.8	12.8	6.3	11.4	14.9
	AC7	47.0	カタログ		50.6	106.6	60.1	13.1	12.9	6.4	11.4	14.4
	AC8	54.0	カタログ		50.5	105.8	59.9	14.0	19.9	13.5	18.4	20.9
	AC9	61.0	カタログ		50.6	94.4	59.0	27.0	26.9	21.5	25.6	32.4
	AC10	61.0	カタログ		50.7	93.4	59.0	28.2	26.9	21.6	25.5	32.0
	AC11	61.0	カタログ		50.9	92.3	59.1	29.4	26.8	21.7	25.5	31.6
	AC12	61.0	カタログ		51.2	91.3	59.2	30.5	26.8	21.8	25.5	31.3
	AC13	61.0	カタログ		51.4	90.3	59.4	31.7	26.7	21.9	25.5	30.9
	AC14	61.0	カタログ		51.7	89.3	59.5	32.9	26.7	22.0	25.5	30.6
	AC15	54.0	カタログ		51.8	85.6	62.2	38.5	19.7	15.3	18.1	22.3
	AC16	45.0	カタログ		50.7	86.3	63.3	38.5	10.9	6.2	8.9	13.3
	R1	61.5	カタログ		49.6	100.8	59.7	19.8	27.6	21.4	26.0	25.9
	R2	62.0	カタログ		47.7	101.8	61.6	19.7	28.4	21.8	26.2	26.4
	R3	61.0	カタログ		50.1	97.7	59.1	23.1	27.0	21.2	25.5	24.1
	R4	61.0	カタログ		48.2	98.7	61.0	23.0	27.3	21.1	25.3	24.2
	R5	59.0	カタログ		45.8	103.6	63.5	18.8	25.7	18.7	22.9	23.8
	R6	59.0	カタログ		45.8	102.0	63.4	20.7	25.8	18.8	22.9	23.0
	R7	54.0	カタログ		45.4	100.9	63.7	22.3	20.8	13.9	17.9	17.4
	R8	54.0	カタログ		45.5	99.7	63.7	23.7	20.8	14.0	17.9	16.9
	F1	28.5	カタログ		108.2	95.7	12.4	61.4	-12.2	-11.2	6.6	-7.3
	F2	28.5	カタログ		108.2	95.7	12.4	61.4	-12.2	-11.2	6.6	-7.3
	F3	34.5	カタログ		108.3	96.8	13.5	61.2	-6.2	-5.2	11.9	-1.3
	F4	34.5	カタログ		108.6	99.8	16.4	60.7	-6.2	-5.5	10.1	-1.2
	F5	35.0	カタログ		101.2	100.3	19.4	53.2	-5.1	-5.1	9.2	0.5
	F6	27.5	カタログ		90.4	103.1	28.0	41.7	-11.7	-12.8	-1.5	-4.9
	F7	41.5	カタログ		89.1	103.3	29.0	40.4	2.5	1.2	12.2	9.3
	F8	35.5	カタログ		83.3	104.1	33.6	34.5	-2.9	-4.9	4.9	4.7
	F9	29.5	カタログ		66.9	104.3	46.0	20.1	-7.0	-10.9	-3.8	3.4
F10	35.0	カタログ	62.1	106.0	50.7	15.9	-0.9	-5.5	0.9	11.0		
F11	27.5	カタログ	60.4	106.6	52.3	14.5	-8.2	-13.1	-6.9	4.3		
F12	29.5	カタログ	59.8	106.9	52.9	14.0	-6.1	-11.1	-5.0	6.6		
F13	27.5	カタログ	52.6	109.9	60.0	9.4	-6.9	-13.3	-8.1	8.0		
F14	28.5	カタログ	53.3	84.4	61.0	39.1	-6.1	-10.1	-7.2	-3.4		
F15	35.5	カタログ	52.9	84.6	61.3	39.1	1.0	-3.1	-0.3	3.6		
F16	28.5	カタログ	51.8	85.3	62.5	39.0	-5.8	-10.2	-7.4	-3.4		
F17	28.5	カタログ	50.7	86.0	63.6	39.0	-5.6	-10.2	-7.6	-3.4		
F18	29.5	カタログ	53.5	80.3	66.6	47.0	-5.1	-8.6	-7.0	-4.0		
F19	49.0	カタログ	67.6	69.2	54.7	51.7	12.4	12.2	14.2	14.7		
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	288 台	17.7	121.4	91.9	35.1	33.0	16.0	18.5	27.1
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	288 台	33.8	112.2	75.9	21.8	28.6	17.7	21.1	31.9
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	288 台	42.9	89.2	80.9	51.4	31.7	25.2	26.4	32.9
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	288 台	63.7	74.5	92.4	77.1	22.6	21.4	19.5	21.0
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	288 台	44.6	90.7	69.4	38.5	30.0	24.5	26.3	32.7
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	288 台	63.7	69.7	81.4	69.4	21.0	20.3	18.9	20.3
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	288 台	73.4	63.8	88.6	81.5	19.5	20.7	17.9	18.6
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	288 台	85.0	50.9	53.5	68.7	26.2	29.8	29.6	27.4
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	288 台	91.4	41.4	62.4	79.6	25.4	31.8	28.1	26.1
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	288 台	110.0	39.5	44.7	85.3	17.9	26.8	26.0	20.1
	自動車走行音1-11	82.0	手引き	288 台	115.8	27.4	56.5	95.2	15.4	28.3	21.7	17.1
夜間(午後10時～午前6時)において発生する騒音全体の等価騒音レベル								41	38	40	43	
予測地点における環境基準の値								60	60	50	50	

11 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

《夜間（午後10時～翌午前6時）において発生することが見込まれる騒音》

予測地点 GL=1.2m	区域の区分	規制基準	夜間（22：00～翌6：00） の騒音レベルの最大値	評価
a 地点	第4種区域	63 d B	71 d B	基準内
b 地点	第4種区域	63 d B	72 d B	基準内
c 地点	第4種区域	63 d B	54 d B	基準内
d 地点	第4種区域	63 d B	52 d B	基準内

予測地点	選 定 理 由
a 地点	（北側）来店客の自動車走行音による影響を把握するため、店舗敷地境界線上の地点を設定した。
b 地点	（東側）来店客の自動車走行音の影響を把握するため、店舗敷地境界線上の地点を設定した。
c 地点	（南側）来店客の自動車走行音の影響を把握するため、店舗敷地境界線上の地点を設定した。
d 地点	（西側）各種設備機器音による影響を把握するため、店舗敷地境界線上の地点を設定した。

評 価
<p>予測地点 a、b については、基準を上回る結果となりました。</p> <p>基準を超過しているのは来客自動車走行音の影響によるものです。</p> <p>そこで、地点 a、b については、直近の敷地境界線上の等価騒音予測地点 A、B（それぞれ a'、b' とする）にて再予測を行いました。</p> <p>その結果、a' 地点では 52dB、b' 地点では 47dB となり基準値内となりましたので、当該店舗開店に伴う周辺環境への影響は軽微であると考えます。</p>

対 策
<p>自動車走行音により生活環境への影響が懸念されるため、以下の通り対策を講じます。</p> <p>来客者に対して不必要なアイドリング等の防止や、駐車場内における徐行運転の実施を呼び掛けることで、自動車騒音の低減を図ります。</p> <p>なお、周辺住民より苦情が発生した場合には誠意をもって対応いたします。</p>

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 〇時～〇時 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)				各予測地点における騒音レベル (dB)			
		騒音レベル (dB)	根拠		a	b	c	d	a	b	c	d
定常騒音	AC1	63.0	カタログ	22:00～6:00 (28800秒)	95.2	81.6	59.5	58.1	15.4	16.8	19.5	19.7
	AC2	63.0	カタログ		93.9	81.5	59.6	56.8	15.5	16.8	19.5	19.9
	AC3	47.0	カタログ		69.7	79.9	62.7	33.0	10.1	9.0	11.1	16.6
	AC4	61.0	カタログ		68.5	80.2	63.3	31.8	24.3	22.9	25.0	31.0
	AC5	61.0	カタログ		67.3	80.5	63.8	30.6	24.4	22.9	24.9	31.3
	AC6	47.0	カタログ		39.1	89.0	79.0	6.2	15.2	8.0	9.1	18.7
	AC7	47.0	カタログ		38.9	87.9	78.1	7.5	15.2	8.1	9.1	17.2
	AC8	54.0	カタログ		38.7	87.2	77.5	8.3	22.2	15.2	16.2	23.3
	AC9	61.0	カタログ		39.3	76.7	69.8	21.1	29.1	23.3	24.1	34.5
	AC10	61.0	カタログ		39.6	75.8	69.1	22.3	29.0	23.4	24.2	34.0
	AC11	61.0	カタログ		39.9	74.9	68.5	23.5	29.0	23.5	24.3	33.6
	AC12	61.0	カタログ		40.2	74.0	67.9	24.7	28.9	23.6	24.4	33.1
	AC13	61.0	カタログ		40.6	73.1	67.3	25.9	28.8	23.7	24.4	32.7
	AC14	61.0	カタログ		41.0	72.2	66.8	27.1	28.7	23.8	24.5	32.3
	AC15	54.0	カタログ		41.8	69.3	65.8	32.7	21.6	17.2	17.6	23.7
	AC16	45.0	カタログ		40.8	70.2	66.9	32.7	12.8	8.1	8.5	14.7
	R1	61.5	カタログ		37.9	82.6	74.2	14.0	29.9	23.2	24.1	26.4
	R2	62.0	カタログ		36.0	83.8	75.8	13.9	30.9	23.5	24.4	26.9
	R3	61.0	カタログ		38.6	79.8	72.0	17.3	29.3	23.0	23.9	24.1
	R4	61.0	カタログ		36.7	80.9	73.5	17.2	29.7	22.8	23.7	24.1
	R5	59.0	カタログ		34.1	85.8	77.9	13.0	28.3	20.3	21.2	24.5
	R6	59.0	カタログ		34.2	84.3	76.8	14.8	28.3	20.5	21.3	23.4
	R7	54.0	カタログ		33.9	83.3	76.3	16.5	23.4	15.6	16.4	17.5
	R8	54.0	カタログ		34.1	82.3	75.5	17.9	23.4	15.7	16.4	16.8
	F1	28.5	カタログ		96.4	74.2	51.7	60.5	-11.2	-8.9	-5.8	-7.1
	F2	28.5	カタログ		96.4	74.2	51.7	60.5	-11.2	-8.9	-5.8	-7.1
	F3	34.5	カタログ		96.5	75.3	52.8	60.4	-5.2	-3.0	0.0	-1.1
	F4	34.5	カタログ		96.8	78.2	55.8	60.2	-5.2	-3.4	-0.4	-1.1
	F5	35.0	カタログ		89.4	78.6	57.4	52.7	-4.0	-2.9	-0.2	0.6
	F6	27.5	カタログ		78.7	81.6	62.4	41.4	-10.4	-10.7	-8.4	-4.8
	F7	41.5	カタログ		77.3	81.8	62.8	40.1	3.7	3.2	5.5	9.4
	F8	35.5	カタログ		71.5	82.8	65.1	34.1	-1.6	-2.9	-0.8	4.8
	F9	29.5	カタログ		55.2	84.1	70.3	18.4	-5.3	-9.0	-7.4	4.2
F10	35.0	カタログ	50.3	86.1	73.4	13.6	1.0	-3.7	-2.3	12.3		
F11	27.5	カタログ	48.7	86.9	74.5	11.9	-6.2	-11.3	-9.9	6.0		
F12	29.5	カタログ	48.0	87.2	75.0	11.3	-4.1	-9.3	-8.0	8.4		
F13	27.5	カタログ	40.9	90.9	80.1	4.6	-4.7	-11.7	-10.6	14.3		
F14	28.5	カタログ	43.3	68.0	64.4	33.2	-4.2	-8.1	-7.7	-1.9		
F15	35.5	カタログ	43.0	68.2	64.7	33.2	2.8	-1.2	-0.7	5.1		
F16	28.5	カタログ	41.9	69.1	65.8	33.2	-3.9	-8.3	-7.9	-1.9		
F17	28.5	カタログ	40.8	70.0	67.0	33.2	-3.7	-8.4	-8.0	-1.9		
F18	29.5	カタログ	44.8	65.5	65.1	41.1	-3.5	-6.8	-6.8	-2.8		
F19	49.0	カタログ	58.2	52.6	50.5	46.0	13.7	14.6	14.9	15.7		
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	288 台	6.0	106.4	102.8	32.5	71.3	33.8	34.2	45.6
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	288 台	22.1	95.4	89.3	17.7	51.1	34.8	35.5	51.7
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	288 台	36.4	76.7	78.8	45.9	45.2	36.5	36.1	50.1
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	288 台	60.2	68.0	78.2	71.3	38.7	38.5	37.1	37.1
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	288 台	35.0	75.4	73.1	32.7	44.6	38.0	37.3	50.7
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	288 台	58.3	60.5	68.4	63.6	39.3	38.6	37.3	38.6
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	288 台	69.1	58.3	70.4	75.7	37.8	38.7	37.2	37.0
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	288 台	76.1	34.2	36.3	63.3	39.1	47.1	51.6	38.7
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	288 台	83.5	28.2	38.1	74.0	37.7	53.2	49.2	37.1
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	288 台	100.4	17.8	11.1	80.7	34.3	52.9	53.7	36.6
	自動車走行音1-11	82.0	手引き	288 台	106.9	5.9	19.1	90.3	33.6	71.7	50.0	35.2
騒音レベルの最大値								71	72	54	52	
予測地点における騒音の規制基準								63	63	63	63	

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 ○時～○時 又は 騒音発生回数	予測地点までの距離 (m)		各予測地点における騒音レベル (dB)	
		騒音レベル (dB)	根拠		a'	b'	a'	b'
定常騒音	AC1	63.0	カタログ	22:00～6:00 (28800秒)	107.0	103.2	14.4	14.7
	AC2	63.0	カタログ		105.7	103.1	14.5	14.7
	AC3	47.0	カタログ		81.5	101.1	8.8	6.9
	AC4	61.0	カタログ		80.3	101.3	22.9	20.9
	AC5	61.0	カタログ		79.1	101.6	23.0	20.9
	AC6	47.0	カタログ		50.9	107.7	12.9	6.4
	AC7	47.0	カタログ		50.6	106.6	12.9	6.4
	AC8	54.0	カタログ		50.5	105.8	19.9	13.5
	AC9	61.0	カタログ		50.6	94.4	26.9	21.5
	AC10	61.0	カタログ		50.7	93.4	26.9	21.6
	AC11	61.0	カタログ		50.9	92.3	26.9	21.7
	AC12	61.0	カタログ		51.2	91.3	26.8	21.8
	AC13	61.0	カタログ		51.4	90.3	26.8	21.9
	AC14	61.0	カタログ		51.7	89.3	26.7	22.0
	AC15	54.0	カタログ		51.8	85.6	19.7	15.4
	AC16	45.0	カタログ		50.7	86.3	10.9	6.3
	R1	61.5	カタログ		49.6	100.8	27.6	21.4
	R2	62.0	カタログ		47.7	101.8	28.4	21.8
	R3	61.0	カタログ		50.1	97.7	27.0	21.2
	R4	61.0	カタログ		48.2	98.7	27.3	21.1
	R5	59.0	カタログ		45.8	103.6	25.8	18.7
	R6	59.0	カタログ		45.8	102.0	25.8	18.8
	R7	54.0	カタログ		45.4	100.9	20.9	13.9
	R8	54.0	カタログ		45.5	99.7	20.8	14.0
	F1	28.5	カタログ		108.2	95.7	-12.2	-11.1
	F2	28.5	カタログ		108.2	95.7	-12.2	-11.1
	F3	34.5	カタログ		108.3	96.8	-6.2	-5.2
	F4	34.5	カタログ		108.6	99.8	-6.2	-5.5
	F5	35.0	カタログ		101.2	100.3	-5.1	-5.0
	F6	27.5	カタログ		90.4	103.1	-11.6	-12.8
	F7	41.5	カタログ		89.1	103.3	2.5	1.2
	F8	35.5	カタログ		83.3	104.1	-2.9	-4.8
	F9	29.5	カタログ		66.9	104.3	-7.0	-10.9
F10	35.0	カタログ	62.1	106.0	-0.9	-5.5		
F11	27.5	カタログ	60.4	106.6	-8.1	-13.1		
F12	29.5	カタログ	59.8	106.9	-6.0	-11.1		
F13	27.5	カタログ	52.6	109.9	-6.9	-13.3		
F14	28.5	カタログ	53.3	84.4	-6.0	-10.0		
F15	35.5	カタログ	52.9	84.6	1.0	-3.0		
F16	28.5	カタログ	51.8	85.3	-5.8	-10.1		
F17	28.5	カタログ	50.7	86.0	-5.6	-10.2		
F18	29.5	カタログ	53.5	80.3	-5.1	-8.6		
F19	49.0	カタログ	67.6	69.2	12.4	12.2		
変動騒音	自動車走行音1-1	82.0	手引き	288 台	17.7	121.4	52.1	32.6
	自動車走行音1-2	82.0	手引き	288 台	33.8	112.2	45.8	33.3
	自動車走行音1-3	82.0	手引き	288 台	42.9	89.2	42.3	35.8
	自動車走行音1-4	82.0	手引き	288 台	63.7	74.5	38.3	37.5
	自動車走行音1-5	82.0	手引き	288 台	44.6	90.7	41.7	36.6
	自動車走行音1-6	82.0	手引き	288 台	63.7	69.7	38.4	37.5
	自動車走行音1-7	82.0	手引き	288 台	73.4	63.8	37.2	38.1
	自動車走行音1-8	82.0	手引き	288 台	85.0	50.9	38.2	41.2
	自動車走行音1-9	82.0	手引き	288 台	91.4	41.4	37.0	43.8
	自動車走行音1-10	82.0	手引き	288 台	110.0	39.5	33.4	43.6
	自動車走行音1-11	82.0	手引き	288 台	115.8	27.4	32.9	47.1
騒音レベルの最大値							52	47
予測地点における騒音の規制基準							63	63

12 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

(1) 廃棄物等の排出量等の予測（指針の計算による場合、次の表を用いることができます）

業態	食料品専門店				排出予測量 A×B÷C	届出 容量	位 置	
	S：店舗面積 (小数点第3位まで表示)	A：1日当たりの 廃棄物排出量 (指針原単位×S)	B： 平均保 管日数	C：見かけ 比重 (t/m <sup>3</sup> )				
紙製 廃棄物等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.345t)	1日	0.10	3.453 m <sup>3</sup>	4.5 m <sup>3</sup>	
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.345 t					
金属製 廃棄物等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.012t)	1日	0.10	0.116 m <sup>3</sup>	1.0 m <sup>3</sup>	
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.012 t					
ガラス製 廃棄物等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.010t)	1日	0.10	0.100 m <sup>3</sup>	別添 図 5-1 1階平面 図 参照	
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.010 t					
プラス チック製 廃棄物等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.033t)	1日	0.01	3.320 m <sup>3</sup>	4.5 m <sup>3</sup>	
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.033 t					
生ごみ等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.281t)	1日	0.55	0.510 m <sup>3</sup>	6.6 m <sup>3</sup>	
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.281 t					
その他の 可燃性 廃棄物等	6千m <sup>2</sup> 以下の部分	1.660千m <sup>2</sup>	( 0.090t)	1日	0.38	0.236 m <sup>3</sup>		
	6千m <sup>2</sup> 超の部分	千m <sup>2</sup>	( t)					
			計 0.090 t					
合 計						7.735 m <sup>3</sup>	16.6 m <sup>3</sup>	

## V 指針配慮事項

### 1 駐車場の計画

#### (1) 駐車場の設置に当たっての配慮

項 目	具体的な内容
自転車、歩行者等の動線分離	県道八幡田稲荷線歩道から店舗出入口までの歩行者動線を確保しています。(歩行者通路の設置あり)
近隣居住者への騒音	来客に対して、不必要なアイドリングの防止や駐車場内における徐行運転の実施を呼びかけます。
閉店時間中の駐車場管理方法	24 時間営業のため、従業員が定期的に店舗内外を巡回します。

#### (2) 交通への支障を回避するための方策等

交通への支障回避の方策	具体的な内容
案内表示の設置	各出入口に駐車場案内看板を設置します。
交通整理員の配置	開店時を含め相当数の来客が予想される場合には、必要に応じて交通整理員を配置し、出入口付近での誘導、場内走行の円滑化、歩行者の安全確保に配慮します。
仮設駐車場の確保	臨時駐車場を 50 台確保しています。

### 2 駐輪場の計画

#### (1) 必要駐輪台数算出根拠

S : 店舗面積	1,660 m <sup>2</sup>
必要駐輪場台数算出式	$S : 1660 \text{ m}^2 / 35 \text{ m}^2 = 47.4 \text{ 台}$
必要駐輪台数 (端数処理 : 四捨五入)	47 台

#### (2) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場 No.	駐輪場構造	収容台数	面積
別添 図 4 建物配置図 参照	平面式	57 台 (内バイク 3 台)	60 m <sup>2</sup>

#### (3) 駐輪場の管理体制等の配慮事項

項 目	具体的な内容等
出入口の配慮	店舗の出入口付近に設置します。
整理員等の配置	開店時を含め相当数の来客が予想される場合には、必要に応じて交通整理員を配置します。
営業時間外の管理等	24 時間営業のため、従業員が定期的に店舗内外を巡回します。

#### (5) 駐輪場案内の表示方法 路面標示を行います。

### 3 荷さばき施設の計画

#### (1) 荷さばき施設の面積・構造

荷さばき施設 No.	同時作業の可能な台数		待機スペースの有無・広さ	防音等の対応
	想定する車両の大きさ	台数		
荷さばき施設	10 t、4 t	2台	<input type="checkbox"/> 無・有→広さ ( m × m)	荷さばき作業時間の短縮を図ります。

#### (2) 搬出入車両専用の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両専用の出入口の数	対応等
有・ <input type="checkbox"/> 無	-	繁忙時間帯を避けた搬入計画を実施します。

### 4 経路の設定

設置者が行う交通対策等の予定

来店経路については、出入口を3ヶ所設置し、分散入出庫を図ります。  
 開店時を含め相当数の来客が予想される場合には、必要に応じて交通整理員を配置し、出入口付近での誘導、場内走行の円滑化、歩行者の安全確保に配慮します。

### 5 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

#### (1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

項目	具体的な内容等
歩行者の通路確保のための対策	県道八幡田稲荷線歩道から店舗出入口までの歩行者動線を確認しています。(歩行者通路の設置あり)
夜間照明灯の設置場所	配置場所：別添 図4 建物配置図 参照

#### (2) 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要
マイバック、マイバスケット制度を導入し、レジ袋の有料化を実施します。 廃棄ロスを最小化（ゼロを目指して）するよう売り切りを行います。 紙製廃棄物等は段ボールとして再利用する。 金属製廃棄物等は缶として再利用する。 ガラス製廃棄物等はビンとして再利用する。 プラスチック製廃棄物等はプラスチックとして再利用する。

周辺住民への周知方法
チラシ及び店内にて告知します。



(3) 防災対策への協力

防災協定等締結の有無	締結協定の内容
有 ・ <input type="checkbox"/> 無	災害時における地域貢献策として、行政機関からの要請に応じて、検討を行います。

(4) 防犯対策への協力

項目	具体的な内容等
建物の死角等に防犯カメラ設備等の設置	できる限り死角がないように、防犯カメラを設置します。
閉店時間等の駐車場の施錠及び警備員等による巡回等	24 時間営業のため、従業員が定期的に店舗内外を巡回します。
警察署との連携を図った緊急通報体制の整備	地元警察と連携し、防犯対策に努めます。

6 騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の騒音対策	荷さばき施設の十分なスペース確保による荷さばき時間の短縮を図ります。 床面の段差をなくし、荷さばきに伴い発生する騒音の低減を図ります。
荷さばき作業の騒音対策	冷凍冷蔵装置車両以外は、停車時にアイドリングストップを徹底し、静穏保持に努めます。 シャッター開閉音、荷下ろし作業は手作業を主体とし、慎重な作業により、騒音の低減化に努めます。 深夜・早朝における作業は行いません。

(2) 屋外におけるBGM（バック・グラウンド・ミュージック）、アナウンス等営業宣伝活動の予定

BGM等の使用	有とした場合の具体的な騒音対策の内容
<input type="checkbox"/> 無 ・ 有	

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機等における騒音対策

項目	設置台数	規模・能力 (kW)	騒音レベル (dB)	稼動時間帯	騒音対策等
冷凍冷蔵室外機	8 台	1.19～7.46	54～62	24 時間	低騒音型機器の採用
空調室外機	16 台	0.95～6.95	46～63	24 時間	低振動型機器の採用 防振架台の設置
換気扇	19 台	-	27.5～49	24 時間	低振動型機器の採用 防振架台の設置

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場 No.	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
来客用駐車場	床や排水蓋等による段差をなくす構造とします。	来客に対して、不必要なアイドリングの防止や駐車場内における徐行運転の実施を呼びかけます。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物回収場所の構造	回収時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
屋内	8:00～ 18:00	十分なスペースを確保し、廃棄物収集作業時間の短縮を図ります。	夜間における回収は行いません。

(6) 緑地帯の設置等、その他の対策があれば記載

緑地帯を設置します。  
図4 建物配置図 参照

7 廃棄物等の保管場所の計画

(1) 保管施設の計画

容量	面積	排出方法	洗浄設備	冷蔵設備等の有無	附属設備の概要
16.6 m <sup>3</sup>	11.06 m <sup>2</sup>	業者委託	0箇所	有・無 (毎日回収するため)	換気設備

(2) リサイクル品（再利用対象物）保管施設の計画

廃棄物保管施設内に種類毎に分別して保管します。

8 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の処理の区分

分別する廃棄物の種類	敷地内処理	敷地内 中間処理	敷地外処理	その他 (具体的に記述)
紙製廃棄物等			○	
金属製廃棄物等			○	
ガラス製廃棄物等			○	
プラスチック製廃棄物等			○	
生ごみ等			○	
その他可燃性廃棄物等			○	

## (2) 廃棄物等の運搬方法

項 目	紙製 廃棄物等	金属製 廃棄物等	ガラス製 廃棄物等	プラスチック製 廃棄物等	生ごみ等	その他可燃 性廃棄物等
運搬の方法	業者委託					
予定業者等	専用回収車					
運搬の頻度	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
運搬後の処分方法	リサイクル	リサイクル	リサイクル	リサイクル	焼却	焼却

## (3) 廃棄物等の減量・リサイクル計画

廃棄物等の種類	A + B 発生予測量 t / 年	A ごみ処分量 t / 年	B 資源化量 t / 年	資源化後の 利用方法
紙製廃棄物等	126		126	段ボールとして再 利用
金属製廃棄物等	4		4	缶
ガラス製廃棄物等	4		4	ビン
プラスチック製廃棄物等	12		12	プラスチック製品 として再利用
生ごみ等	103	103		なし
その他可燃性廃棄物等	33	33		なし
合 計	282	136	146	

## (4) 食品加工場等計画

面積	176.30 m <sup>2</sup>
配置	別添 図 5-1 1 階平面図 参照
加工の具体的内容	鮮魚、精肉、惣菜などの加工作業
悪臭対策	毎日の清掃作業を実施し、悪臭対策・衛生管理に努めます。
汚水対策	毎日、グリストラップ清掃を実施します。

## 9 街並みづくり等への配慮に関する事項

## (1) 街並みづくり・景観づくり等への配慮事項

周辺環境に調和した施設計画とします。

## (2) 夜間に屋外照明・広告塔照明を設置する場合の対策

点灯時間	日没から日の出まで
対策	敷地外へ照射しないよう配置するとともに、防犯上の必要最低限の点灯とします。

10 その他の配慮事項 【地域貢献・まちづくりへの取組みについて記載】

	項 目	取組み内容
地域コミュニティへの参加・協力	地域のイベント・活動（祭り、文化・スポーツ、社会貢献等）への参加・協力（運営参加、場所提供、協賛金等）	・地域より要請があった場合に検討します。
	地域のボランティア団体、NPO等の活動（祭り、文化・スポーツ、社会貢献等）への参加・協力（運営参加、場所提供、協賛金等）	・地域より要請があった場合に検討します。
	地域住民・団体の交流スペースの提供（フリースペースの設置、ポスター掲示等の場所提供等）	・地域より要請があった場合に検討します。
	地域の学校等からの社会見学や体験学習の受け入れ（14歳の挑戦等）	・地域より要請があった場合に検討します。
	その他	-
地域経済活性化の推進	商工会議所・商工会に加入	・未加入
	商店街組織（商店街振興組合、事業協同組合、任意の商店街団体、商店街連盟等）に加入	・未加入
	地産地消の推進（地元産品コーナー設置、PR等）	・店内に地元産品コーナーを設置します。
	県内事業者との取引促進	・県内事業者との取引に積極的に取り組みます。
	県内事業者のテナント入居促進	・テナント入居予定なし
	地域の商工団体、商店街、商店との協力・連携（共通ポイント導入、提携セール開催、近隣商工団体との意見交換会開催等）	・要請があった場合に検討します。
	従業員を地域から雇用	・従業員については、地域からの雇用を優先します。
その他	・ひとり親家庭の雇用を実施します。 ・身障者雇用、高齢者の就業機会をできる限り確保します。	
安全安心なまちづくりへの参加・協力	災害時に避難場所や緊急物資を提供	・災害発生時に地方自治体等から要請があった場合、対応を検討します。
	防災訓練等への参加・協力（地域の防災訓練への参加、消防団活動への参加等）	・地域の要請に対し、できる限り協力します。
	防犯・青少年非行防止対策等への協力（防犯カメラ設置、駐車場の巡回等）	・24時間営業であり、従業員が定期的に駐車場を巡回し、万一溜まり場になっている場合には、非行防止のための声掛けなど速やかに対応します。 ・店内外に防犯カメラを設置します。

	地域の交通安全への協力（交通安全運動への参加、店内放送による交通事故防止啓発等）	・地域の要請に対し、できる限り協力します。
	公共交通機関の利用促進	-
	その他	-
環境対策 推進への 参加・協力	プラスチックごみなど廃棄物の削減対策（マイバッグ持参推進、簡易包装の実施、リユース商品の販売等）	・マイバッグ、マイバスケット制度を導入し、レジ袋を削減します。
	来客からの資源物の回収・再資源化（トレイ、アルミ缶、牛乳パックの回収等）	・資源回収ボックスの設置を検討します。
	食品ロス削減対策（ばら売り・量り売りの実施、納品期限・販売期限の緩和等）	・食品廃棄物の排出抑制に努めます。
	省エネルギー活動（省エネルギー型機器の導入、適切な空調温度設定、節水等）	・店舗内照明は、必要な照度を確保したうえで間引きします。 ・バックヤード照明の削減とこまめな消灯を実施します。
	敷地内の緑化推進	・できる限り緑化に努めます。
	店舗周辺の清掃（ゴミ拾い等）、美化活動（花植え等）	・店舗周辺での定期的なゴミ拾いを実施します。
	その他	・食品等の安全、安心確保のための安全管理体制に取り組みます。
共生社会等 への配慮	店舗・駐車場等のユニバーサルデザインの導入	・店舗はユニバーサルデザインを取り入れた設計とします。 ・トイレはバリアフリー仕様とし、手すりを設置します。
	高齢者や障害者の雇用促進	・身障者雇用、高齢者の就業機会をできる限り確保します。
	その他	・中途採用に積極的に取り組みます。
撤退時の配 慮	早期に地域の関係先へ情報提供	・早期に地域の関係先へ情報提供を行います。
	後継店舗の確保や従業員の再就職先支援	・地域住民の買い物の利便性の低下を極力抑えるため、後継店舗の確保に努めます。 ・従業員の配置転換や再就職支援を行います。
	店舗閉鎖に伴う環境悪化を防止するための建物等の管理	・店舗閉鎖時は、建物等の管理に十分留意します。
	その他	・後継店の紹介により、取引先企業の経営悪化防止に配慮します。